

☆憲法を職場と暮らしに生かそう！ 大幅賃上げと雇用の安定を目指し、団結ガンバロウ!!☆

2018年 春闘 建交労
首都圏運輸基本集団交渉

通刊第180号

集交ニュース No.1

‘18年 春闘
すべての労働者の賃上げ&待遇改善を!

2018年2月27日(火)

建交労
首都圏運輸
基本集団交渉団

江東区門前仲町
1-20-3 東京建設自労
会館 7階

Tel 03-3820-8644
Fax 03-3820-8646

☆ ‘18春闘スタート!! 第1回集団交渉開催!! ☆

集交全 11 社が 18 歳最賃の要求を確認、東京都トラック最賃法制化へ 9 社が賛同!!

神田が、育児時間を小学校就学まで期間延長、退職金制度上積み、

65 歳定年制の平成 31 年 4 月実施に向け協議開始!!

次回交渉での有額回答提示を求めて、実力行使を通告!!

2018年春闘建交労首都圏運輸基本集団交渉第1回交渉は、2月27日(水)13:30から東京貨物健保会館にて開催しました。今春闘は11社の参加となり、10時から行われた組合側の第1回交渉打合せ会議では、政治・経済の状況と18春闘をとりまく情勢を確認しました。本日の交渉では、18歳最低賃金、東京都トラック最賃法制化と賛同・協力を重点課題として位置づけ、労働時間短縮、非正規労働者の待遇改善と社員化、育児・看護・介護休暇制度、定年・退職金制度など、諸制度要求についての回答を積極的に求めていくことを意思統一しました。13時30分から世話人打ち合わせ後、第一回全体交渉に入り、各社回答を求めました。その中で、集交参加全11社が18歳最賃を確認、東京都トラック最賃法制化と賛同・協力は、9社が回答(適用外1社・保留1社)しました。その他、神田は育児時間の小学校就学までの期間延長、退職金制度30~34年の基礎額500円上積み(30年で692万円)、65歳定年制を平成31年4月1日実施に向け協議開始の回答が提示されました。また、中島団長よりトラック最賃を保留とした浅井に対してトラック最賃法制化の目的などが述べられ改めて再検討を求めました。その後、交渉員から各制度要求の更なる前進を求め、個別交渉に入りました。個別交渉後の全体交渉では、修正回答は提示されませんでした。経営側に対して次回交渉を期待することを訴え、回答指定日に向けて次回交渉について実力行使を通告し、終了しました。

18年春闘第一回目各回答一覧

2018年2月27日 15:40現在

支部・分会	スト 権	18歳最賃	トラック最賃	第1回集交 制度要求回答状況
神田	93.6%	○	○	育児時間を小学校就学まで期間延長 退職金制度30~34年基礎額500円上積み(30年で692万)、65歳定年制を平成31年4月1日実施に向け協議
中央通運	87.9%	○	○	
豊島運送	100%	○	○	
京橋運送	100%	○	○	
ふじ	100%	○	適用外	
日生流通	100%	○	○	
浅井	91%	○	保留	
教宣文化	83.8%	○	○	
ワカバ運輸	100%	○	○	週休2日制の実施、年間休日122日、育児時間を小学校就学まで期間延長
堀切運輸	86%	○	○	
中央運輸	100%	○	○	

主な闘争日程

- 3月 4日(日) トラックパレード
- 3月 6日(火) 第2回集団交渉
(賃金回答指定日)
- 3月 13日(火) 第3回集団交渉
(18春闘 最終交渉日)
- 3月 7日(水) 中央統一行動
- 3月 15日(木) ストライキ支援行動
- 3月 27日(水) 第1回一時金集交
(金額回答指定日)
- 4月 3日(水) 第2回一時金集交
(夏季一時金 最終交渉日)
- 4月 6日(金) 全国トラック部会
統一行動

闘争戦術

2月27日(水)から組合旗掲揚と、ワッペン着用
職場待機統一日を集団交渉日とする

交渉団世話人体制

- 団 長 中島 均 (神 田)
- 副団長 坂本 貴志 (堀 切)
- 事務局長 飯村 英樹 (日 生)
- 事務局次長 遠藤 晃 (都本部)
- 事務局次長 鈴木 洋平 (教 宣)